



広  
報

# はちおうじ



## 特集 輝く八看生

10月、市内の病院で実習に励む八王子市立看護専門学校生(通称・八看生)の永野麗さん。緊張しながらも、患者さんと真剣に向き合うひたむきな姿が輝いていました。

## 市長メッセージ 夢はちおうじ

新年あけましておめでとうござ  
います。

本市まちづくりの憲法ともいえる基本構想・基本計画「ゆめおりプラン」。計画期間満了を来年度に控え、先月3日「八王子ゆめおり市民会議2011」の皆さまから新たな計画の素案を頂きました。184名の方々の延べ232回に及ぶ熱心な議論の末まとめられたもので、全編に「生きる喜びと幸せが感じられる八王子に」との強い思いが溢れ出ています。

昨年1月、ゆめおりプランの素案づくりにご尽力頂いた方から「この10年で私たちが提案し方向付けしたことが着実に実現されている」との評価を頂戴しました。私は市長就任以来、硬直化した財政の健全化と徹底した行政改革に取り組み、年間50億円を超える人件費削減や830億円もの市債残高縮減といった成果を挙げ、そこから生み出した財源を原資に、更なる市民サービスの向上を図ってまいりました。

しかし、3期12年を経て、防災対策など新たな課題も明らかになり、広い視点に立ったまちづくりも求められています。今後策定される計画のもとで、魅力に満ちた八王子が創造されることを心から期待しております。  
(市長 黒須隆一)



先生、そして **看護師** さんへ

私にとって、治療の苦しみは想像を絶するものでした。恐怖や不安に襲われる毎日。「苦しいのは良くなるためのプロセスです。がんばりましょう」娘のような歳の看護師さんが声を掛けてくれました。不安で眠れない夜、励まし続けてくれました。皆様の叱咤激励なしには、乗り越えられなかったでしょう。

これからも治療は続きます。しかし、前向きな気持ちを取り戻せたことが何よりうれしい。皆様もお体をくれぐれも大切にしてください。

皆様、ありがとうございます

▲清智会記念病院(子安町三丁目)に寄せられた感謝の手紙

一番身近な場所で患者を支える——看護師は医療現場に欠かせない存在です。  
八王子市立看護専門学校は都内に2校しかない、市町村が運営する看護専門学校の一つ。地域医療の現場に優秀な人材を輩出し続けています。

皆さんの元気  
全力で支えます。



八王子市立看護専門学校

所在地 館町1163  
 創立 昭和50年4月1日  
 課程 看護学科3年課程  
 定員 1学年40名、計120名  
 教職員数 15名  
 教育目的 看護師として必要な知識、技術を養い、保健医療福祉チームの一員として社会に貢献できる有能な人材を育成する。

地域医療支える  
八看卒業生



「命誕生」の現場で——

子どもが大好きで助産師に。  
妊婦さんと不安を分かち合いたい

昔から子どもが大好きでした。以前は手術室に勤務していて、帝王切開の手術に何度も立ち会いました。赤ちゃんが誕生する瞬間って本当に感動的で——私も命が誕生する現場で力を発揮したいと思い、助産師をめざしたんです。

助産師資格は、病院の派遣制度を利用して資格を取るための学校に通い、取得しました。そして、平成23年4月、念願だった産婦人科病棟に入ることができました。

元気な赤ちゃんを取り上げることはもちろん、お母さんを支えることも、助産師としての私の使命です。妊婦さんの不安を少しでも分かち合えたら——そんな思いを胸に看護にあたっています。

東海大学医学部附属八王子病院  
鈴木 由佳さん  
平成16年卒業。29歳。府中市在住。16年に同院(石川町)に就職。産婦人科病棟に勤務し、助産師資格を持つ。

就職者の約半数が市内の医療機関へと就職している市立看護専門学校。大学病院、診療所、福祉施設など、八看生はさまざまな現場で地域医療を支えています。

「介護・福祉」の現場で——

利用者に自分らしい生活を。  
そのためならどんな労も惜しまない

私は、施設を利用されている方の健康管理の業務を担っています。利用者様は、認知症などで自分の意思を明確に伝えられない方がほとんどです。そんな皆さんが時折見せる笑顔や「ありがとうございます」の言葉が、私の原動力になっています。

特別養護老人ホームは、常に介護が必要なお年寄りのための施設ですので、最期に付き添う看取りもあります。学校を卒業して20年間、一般病院で働いていたので、今の職場に入った時は正直戸惑いました。でも今は、最後まで寄り添うことも看護だと思っています。

利用者様には、自分らしく楽しい生活を送ってほしいですね。そのためならどんな労も惜しみません。



特別養護老人ホーム「青陽園」  
西室 雪美さん  
昭和53年卒業。市内在住。病院勤務を経て、平成14年に同園(川口町)に就職。

出産後、体調がなかなか回復せず歩けなかった私に、親身な子どもようすを教えてくださいました。鈴木さんでした。私の気持ちを察しながら、寄り添ってくれた鈴木さんの存在は、とても心強かったです。

心強かった



堀河 麗子さん  
子安町二丁目在住

データで見る  
市立看護専門学校

■幅広い年齢層の方が入学

入学者の平均年齢は25歳。私立に比べ学費が安く、経済的な条件に左右されずに看護師をめざすことが出来るため、10代から30代まで幅広い年齢層の方が入学しています。

■全国平均を超える国家試験合格率

	21年度	22年度
市立看護専門学校	96.8%	97.6%
全国平均(新卒者)	93.9%	96.4%

■卒業生の5割が市内へ就職

	21年度	22年度
市内就職者数	15人	18人
全就職者数	27人	36人



八王子市医師会・会長  
孫田 誠三さん

看護師は、医師よりも患者と関わる時間が多く、我々医師が治療方法を選択する際、看護師から伝えられる患者の情報が非常に重要となります。いわば、医療のキーパーソンですね。

地域医療に即戦力を輩出

高齢化が進み、看護師の需要は高まる一方です。市内には、40もの病院があり、その中には2つの大学病院があります。また、介護・福祉施設なども充実しています。非常に恵まれた医療環境を持つまちと言えるでしょう。

しかし、看護師の数が足りていないのが現状です。医療の現場で即戦力となる看護師を、市内に毎年輩出している看護専門学校の存在は非常に大きいです。

市立看護専門学校の意義とは——



東京医科大学八王子医療センター  
後藤 弘樹さん

平成21年卒業。25歳。横川町在住。21年に同センター(館町)に就職。ICU(集中治療室)に配属され、現在3年目。

「救急医療」の現場で——

ちょっとした不注意も許されない。  
重責だからこそやりがいを感じる

高校時代、入院した病院に男性の看護師さんがいました。思春期だったので、女性の看護師さんに話しかけるのは恥ずかしくて……。同性の看護師さんの存在は、とてもありがたかったです。これが看護師を志したきっかけです。

今は八王子医療センターのICUで働いています。ICUは集中治療室ともいわれ、病院で一番切迫した患者様のケアをします。意識がない患者様がほとんどで、ちょっとした不注意も許されません。医療機器や表情で体調の変化を見て、訴えに気付かなければなりません。「正直、つらい」と感じることもありますが、重責だからこそやりがいも大きいですね。

11月5日、市立看護専門学校。  
病院や福祉施設での実習を前にした学生が  
ナースキャップを授かる「戴帽式」が行われた。  
「われは心より医師を助け、わが手に託され  
たる人々の幸せのために身を捧げん——」  
学生たちは看護師としての自覚と決意を  
厳かに宣誓し、医療現場に巣立っていった。  
皆さんの元気、そして笑顔を支えるために

問い合わせ 八王子市立看護専門学校 (TEL) 6663-7170、FAX 662-9691

## 家族に寄り添いたい

将来は、患者様の一番近くで長期間関わることができる、病棟で働きたいですね。患者様はもちろん、ご家族の不安を取り除きたいと思っています。病気になる、本人と同じくらい家族も不安になります。私も、以前祖父が入院した時つらい思いをしました。心配を抱えたご家族に寄り添うことができる看護師になりたいです。



2年生・中川 貴代さん

31歳。大和田在住。5年間医療機関の事務職として働いていた。

## 真剣に向き合う

以前、祖父が入院したことがあり、担当の看護師さんがその時々、病状を、私たち家族に的確に教えてくれました。病状が悪化している時は、伝える側もつらいはず。でも、その方は、はっきりと真剣に向き合ってくれました。あこがれの看護師さんです。自分自身が、疾患について十分理解してないと、的確な情報を伝えることができません。知識や技術を身に付けたいので、患者様やご家族に真剣に向き合える看護師になりたいです。



3年生・澤谷 竜馬さん

31歳。高尾町在住。入学前は、市内のパン屋で働いていた。

## 現役八看生それぞれの思い

## 「心」を支える看護師に

看護師である母の姿を幼い頃から見て育ちました。看護師は身近な仕事であこがれ——迷わずこの道を選びました。看護師は、医療の現場の中で、患者様に一番近い存在だと思えます。技術や知識を持つことはもちろんですが、患者様の心を支えることができる看護師になりたいです。



1年生・大平 真維さん

18歳。館町在住。入学を機に新潟県から上京。

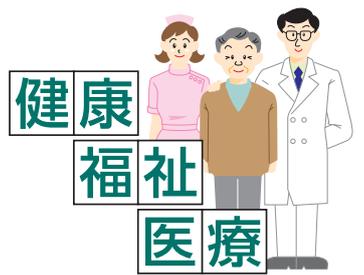


3年生・吉野 カンナさん

38歳。西寺方町在住。入学前は、作業療法士として在宅医療に7年間携わる。5歳になるお子さんを育てながら、看護師をめざしている。

## 自分の力を地域のために

以前、作業療法士として在宅でリハビリをサポートしていました。そこで出会った看護師さんの姿に感銘を受けて転職を決意したんです。その方は、たとえ病状の回復が見込めなくても、最後まで熱心に患者様を支えていました。私の理想の看護師像です。また、生まれ育った八王子のために自分の力をいかしたいという思いもあります。このまちの高齢者の方が安心して暮らせるよう、高齢者医療の現場で活躍する看護師になることが夢です。



## 検診・予防接種

### ◆健康診査・各種がん検診は1月31日までに受診を

市が実施している平成23年度の特定健康診査・後期高齢者健康診査・一般健康診査・生活機能評価・18～39歳の健康診査・各種がん検診(胃がん検診を除く)の受診期間は、1月31日までです。例年健診の終了間際は混雑しますので、対象でお済みでない方は、お早めに受診を。受診の際は、土・日曜日など医療機関の休診日にご注意ください。

なお、各種がん検診は、予約が必要となります。受診希望日の前日までに直接、医療機関にお申し込みください。問い合わせは地域医療推進課(☎6207428)へ。

### ◆麻しん風しん混合第2期4期接種は3月31日まで

麻しん風しん混合第2期4期予防接種をまだ受けていない方は、個別接種

協力医療機関に予約して、3月31日までに接種してください。費用は無料です。問い合わせは保健センター(☎6259128)へ。

対象▶第2期：平成17年4月2日～18年4月1日生まれの方 ▶第3期：平成10年4月2日～11年4月1日生まれの方 ▶第4期：平成5年4月2日～6年4月1日生まれの方

## 国保・年金

### ◆高額療養費の請求には領収書が必要

国民健康保険の加入者が、一定額を超える医療費を病院などに支払った場合、高額療養費を支給しています。申請の際には、領収書(70歳から74歳までの方の外来受診分を除く)の提示が必要です。

確定申告で領収書を提出する場合は、その写しをお手元に残しておいてください。問い合わせは国民健康保険年金課(☎6207235)へ。



領収書はしっかり保管を

### ◆20歳になったら国民年金に加入を

20歳を迎える方には、八王子年金事務所から国民年金に加入するための書類が送付されます。市役所、または各事務所で加入手続きをしてください。誕生日の後に年金手帳、その約2週間後には納付書が年金事務所から送付されます。

問い合わせは八王子年金事務所(☎6263511)、または国民健康保険年金課(☎6207238)へ。

### ◆20歳になった障害のある方は障害基礎年金の請求を

20歳前に初診日のある病気やケガで、日常生活に支障をきたしている方は、20歳になると障害基礎年金が受けられます。ただし、障害の程度や本人の所得額などの制限があります。

請求方法など、詳しくは国民健康保険年金課(☎6207238)までお問い合わせください。

## 手当・助成

### ◆家族介護者に慰労金を支給

介護保険の要介護度「4」または「5」の方を在宅で介護しているご家族に、慰労金10万円を支給します。ただし、世帯全員の市民税が非課税であることや、申請日から過去1年間に介護保険サービス

を利用していないなどの要件があります。また、これまでに慰労金を受給した方は、前回の申請日から1年以上経過していないと申請することができません。申請方法など、詳しくは高齢者支援課(☎6207420)までお問い合わせください。

### ◆病院に入院している高齢者におむつ代を助成

介護保険の要介護度「4」または「5」の認定を受け、30日以上入院をしている65歳以上の市民税非課税の方(介護保険施設に入所されている方を除く)を対象に、平成23年9月入院分から、おむつ代を月額3千360円を上限に助成します。申請方法など、詳しくは高齢者支援課(☎6207420)までお問い合わせください。

申請の期間や必要書類は左表のとおりです。

おむつ代助成の申請期間など

対象月	申請期間	助成金支払時期
9～12月分	1・2月	申請月の翌月
1～4月分	5・6月	
5～8月分	9・10月	
申請に必要な書類など		
▶介護保険被保険者証 ▶医療機関名・入院者名・入院期間などが記載された領収書 ▶介護保険料納入(決定)通知書や市民税非課税証明書など市民税非課税が証明できる書類 ▶本人の口座番号がわかるもの など		

# 講座

## ◆栄養教室「糖尿病の食事」

対象 糖尿病、または血糖値が高めの方とその家族  
 内容 栄養士の講話  
 日時 2月7・15日の午後1時30分～3時30分(全2回)  
 会場 南大沢保健福祉センター1分室  
 定員 15名(先着順)  
 費用 無料  
 申し込み 1月4日から電話で南大沢保健福祉センター(☎679・2205)

## ◆銭湯で健康教室

対象 65歳以上の方  
 内容 体操の紹介や講話  
 日時 会場 右下表のとおり  
 定員 各10名程度(先着順)  
 費用 無料  
 申し込み 不要、直接会場へ  
 問い合わせ

合わせ 健康福祉総務課(☎620・7241)

### 銭湯で健康教室日程表

日時	会場
1月16日(月) 午後1～2時	稲荷湯 (子安町一丁目)
1月17日(火) 午後3～4時	武の湯 (千人町一丁目)
1月18日(水) 午後1～2時	福の湯 (本町)
1月20日(金) 午後1～2時	松の湯 (小門町)

## ◆あったかホールの教室

▼おとなのクロール息継ぎ教室  
 対象 市内在住・在勤で16歳以上の方  
 (医師から運動を止められている方を除く)

# 楽しい歌声教室



参加者全員で唱歌などを楽しみます。対象は、市内在住の60歳以上、または障害のある方です。  
 日時 1月12日(木)午後2時～3時30分  
 会場 南大沢保健福祉センター(☎679・2205、FAX679・2214)  
 定員 60名(先着順)  
 費用 100円  
 申し込み 不要、直接会場へ

除く) 日時 1月18日～3月21日の毎週水曜日の午後0時50分～1時50分(全10回) 定員 12名(先着順)  
 費用 1万円

## ◆かたんエアロビクス

対象 市内在住・在勤で18歳以上の方  
 (医師から運動を止められている方を除く)  
 日時 1月16日(月)午前11時～12時30分  
 定員 30名(先着順)  
 費用 525円  
 会場 あったかホール  
 申し込み 1月4日から直接、または電話であったかホール(☎645・0025)

## ◆精神保健福祉ボランティア講座

講義や福祉作業所などでのボランティア実習を通して、精神疾患のある方への支援について学びます。  
 対象 市内在住・在勤・在学の方  
 日時 1月16・24・31日、2月6・21日の午後1時30分～4時など(2月に実習あり。全6回)  
 会場 ボランティアセンターなど  
 定員 30名(先着順)  
 費用 300円  
 申し込み 1月4日から電話でボランティアセンター(☎648・5776)

# 催し

## ◆健診データ改善相談

対象 市内在住で血糖値・コレステロール・中性脂肪・血圧が気になる方、ま

たはその家族  
 内容 保健師・栄養士による相談  
 日時 1月16～31日の午前9時30分～午後3時30分(1人50分程度)  
 会場 保健センター(☎625・9200 大横保健福祉センター)、東浅川保健福祉センター(☎667・1331)、南大沢保健福祉センター(☎679・2205)  
 費用 無料  
 申し込み 1月5日から電話で各センターへ  
 ※特定保健指導対象の方は各医療保険者にご相談を。

## ◆聴覚障害者の集い

日時・会場 1月14日、3月10日の午後6時30分～9時：心身障害者福祉センター(☎624・5850、FAX624・5954)  
 1月21日、2月18日、3月17日の午後2時30分～4時30分：南大沢保健福祉センター(☎679・2205、FAX679・2214)  
 申し込み 不要、直接会場へ

## ◆ういずサービス協力員登録説明会

「ういずサービス」(在宅福祉サービス)は、高齢や病氣、出産などで家事に困り、ご家庭に、協力員を派遣する家事援助サービスです。家事援助を行っていただける協力員を募集するため、説明会を開催します。

対象 20歳以上の方  
 日時 1月26日(木)午後2～4時  
 会場 ボランティアセンター  
 申し込み 1月4日から電話で社会福祉協議会(☎649・5010)



## 子育て訪問相談を実施

子育ての悩みや心配ごとなどをお伺いする訪問相談を行っています。お出掛けが難しい方はぜひご利用ください。

対象 市内在住で、保育所、幼稚園などに在籍していない就学前のお子さんを養育している家庭 問い合わせ 富士見台保育園(☎643・0353)

## マタニティフェスタ

### 触れて、感じて、語りかけ

内容 産婦人科医師による講話、助産師による妊婦体操や呼吸法、妊婦体験など  
日時 1月25日(水)午後1〜4時 会場 南大沢保健福祉センター分室(☎679・2205) 費用 無料 申し込み 不要、直接会場へ

## 休日パママクラス

妊婦さんとご家族のための教室です。  
内容 もく浴実習・妊婦体験など 日時 1月28日(土)午後1〜4時 会場 東浅川保健福祉センター 定員 36組(抽

## はじめてのはみがきレッスン

選 費用 無料 申し込み 往復ハガキ(1家族1枚)に「パママ」と住所参加者全員の氏名・妊婦との続柄・出産予定日・電話番号 返信面の宛名を書いて、1月10日(必着)までに八王子市東浅川保健福祉センター(〒193・0834 東浅川町551 ☎667・1331)

対象 市内在住で平成22年7月〜平成23年3月生まれのお子さんとその保護者  
日時 1月24日(火)午前10〜11時 会場 保健センター 定員 30組(先着順) 費用 無料 申し込み 1月10日から電話で保健センター(☎625・9128)

## 認証保育所がオープン

認証保育所「ほっぺるランド西八王子(仮称)」が3月1日に千人町二丁目に開園予定です。入園申込などは株式会社テクノ・コーポレーション(☎0354133427)へ  
対象 0〜5歳のお子さん 定員 32名 問い合わせ 子育て支援課(☎6207248)



## 空間放射線量測定結果 12月6〜14日実施分

391か所の教育関連施設の測定は終了しました。

問い合わせ 下記の各担当部署へ

単位はマイクロシーベルト/時 地上1メートルで測定

測定場所	測定値	測定場所	測定値	測定場所	測定値	測定場所	測定値
保育園・幼稚園など(子育て支援課☎620・7247)		子ども関連施設(子ども家庭支援センター☎656・8225)		浅川小	0.11	泉町弁天池	0.11
浅川	0.09	親子つどいの広場堀之内	0.09	恩方第二小	0.10	谷地川	0.09
フエロー	0.10	親子つどいの広場西八王子	0.12	宇津木台小	0.09	谷地川東	0.09
さつき	0.11	親子つどいの広場檜原	0.11	恩方第一小	0.09	小高井	0.11
敬愛たかお	0.10	子ども家庭支援センター	0.12	城山中	0.12	下恩方	0.12
コスモ・アレー	0.09	地域子ども家庭支援センター館(たて)	0.10	元八王子中	0.11	大沢	0.11
ひなた	0.09	地域子ども家庭支援センター石川	0.10	恩方中	0.10	従来から測定している箇所(放射線相談窓口☎620・7283)	
多摩小ばと	0.09	地域子ども家庭支援センターみなみ野	0.12	石川中	0.09	富士森公園	0.08
わらべうつき台	0.10	地域子ども家庭支援センター南大沢	0.11	学童保育所・児童館(児童青少年課☎620・7435)		清水公園	0.10
わらべ	0.08	地域子ども家庭支援センター元八王子	0.10	小宮小学童	0.10	わくわくビレッジ	0.09
恩方	0.10	小・中学校(学事課☎620・7330)		元八王子児童館	0.11	宇津貫公園	0.05
八王子共励	0.10	小宮小	0.09	浅川児童館	0.12	上柚木公園	0.05
元八王子(幼)	0.10			久保山学童	0.07	鳥栖公園	0.10
みころも	0.09			恩方西学童	0.10	松竹農村公園	0.10
東京ゆりかご	0.10			児童遊園(公園課☎620・7271)		落合公園	0.09
みどり幼児園	0.10			元一	0.11	大塚公園	0.07
いなりもり保育園	0.11			あわのす	0.09	久保山公園	0.07
八王子こどもの家	0.08			鶴見	0.09	美山中央児童遊園	0.11
						大和田河川敷広場	0.09

※各施設、原則2か所で測定し、測定値は最大値を記載しています。数値が0.24を超えた場合は除染を行います。

1月5〜31日にかけて市内194か所の公園で空間放射線量を測定します。結果は市のホームページや本紙2月1・15日号でお知らせします。問い合わせは公園課(☎620・7271)へ。

## 斬新なアイデア 続々

12月3・4日に学園都市センターで「大学コンソーシアム八王子学生発表会」が開催されました。これは、八王子地域の23大学などの学生が、研究成果やアイデアを企業や市に提案するイベントです。

4日には、8大学の学生が直接市長に提言する「学生と市長とのふれあいトーク」も行われ、高齢者や障害のある方がいきいきと生きるための提案など、学生ならではの斬新なアイデアが発表されました。



WATCHING HACHIOJI  
ウオッチング

## はちおうじ



▲南浅川(石川中1年生・和田悠花さん提供)

## 河川の水質——上位独占

11月に環境省が発表した全国の河川水質改善度合いのランキングで、本市が上位を独占しました。城山川が1位、南浅川が2位、川口川が3位となり、湯殿川は5位に入りました。

水質が改善した主な要因は、下水道の整備が進んだことです。最近では、ホトケドジョウやアユといった清流に住む魚も市内の河川で見られるようになりました。

市は今後も、さらなる水量の確保を図るなど、市民の皆さんに親しまれる水辺環境の創出に努めていきます。



ゆりーと

東京多摩国体 平成25年9月28日～10月14日

## スポーツ祭東京2013

リレーインタビュー vol.1



スポーツ祭東京2013  
八王子市実行委員会  
会長 黒須隆一

### 市民の総力を結集して

平成25年、東京多摩国体(スポーツ祭東京2013)が開催されます。東京が会場となるのは実に54年ぶり。本市では正式・公開競技6競技のほか、デモンストラেশヨンとしてのスポーツ行事6種目も実施いたします。

地域スポーツの振興と地方文化の発展をめざすこの大会は、単なるスポーツイベントではなく、活力ある地域づくり、人づくりを推進する絶好の機会でもあります。市民の皆さんには、スポーツを「見る」「支える」という、3つの立場から積極的に関わっていただくことを心から願っております。

八王子を訪れる選手のみならず、私たち市民にとっても、良き思い出となる大会にしたい。多摩のリーディングシティである本市58万市民の英知と総力を結集して大会を見事成功させ、八王子の魅力を全国に発信していきましょう。

このコラムは、東京多摩国体に関するインタビューなどをお届けします。問い合わせは国体推進室(☎62007440、FAX62668554)へ。



市からのお知らせ

募集

■市立小・中学校の非常勤講師の候補者

対象 各教科の免許状をお持ちの方  
職種 小・中学校の全教科  
申し込み 履歴書を持って直接、または郵送で八王子市役所7階指導課(〒192-8501 ☎620・7328)

ごみ・環境

■年始のごみ・資源物の収集日の確認を

年始のごみ・資源物の収集は平常と異なります。収集カレンダーでご確認ください。

年始は、ごみや資源物が大量に出されることで収集に時間がかかります。なるべく数回に分けて出すなど、ご協力をお願いします。問い合わせは、ごみ総合相談センター(☎696・6555)へ。

○可燃ごみ

▼月・木地区：1月5日(木)から  
▼火・金地区：1月6日(金)から

○不燃ごみ、資源物など

地域で異なりますので、収集カレンダーでご確認ください。

○粗大ごみ・紙類などの持ち込み

1月4日(水)から。持ち込み先は次のとおりです。

- ▼燃やす粗大ごみ：戸吹清掃工場
- ▼燃やさない粗大ごみ：戸吹不燃物処理センター

※多摩ニュータウン地域にお住まいの方は粗大ごみを多摩清掃工場(多摩市)に持ち込めます。事前に南大沢清掃事業所(☎674・0551)へお申し込みください。

- ▼紙類：戸吹清掃工場、館・南大沢清掃事業所の各紙資源持込場所
- し尿収集  
1月4日(水)から。問い合わせは水再生課(☎656・2281)へ。

■ハガキ・封書のリサイクル

市は、郵便局と協力し、不要なハガキと封書(写真付き、窓付きも可)を回収します。回収箱は市内の各郵便局と市役所2階ごみ減量対策課に設置。期間は1月16日から2月17日までです。

昨年度の回収では、4千500キログラム(ハガキ180万枚分)が集まり、トイレットペーパーなどに再生されました。問い合わせは、ごみ総合相談センター(☎696・6555)へ。

救急診療

- 毎日の午後8時～11時  
夜間救急診療所(小児科・内科)  
☎625-9910 台町4-33-13  
小児・障害メディカルセンター内  
※まずは夜間救急診療所へ。
- 毎日の午後5時～翌朝  
南多摩病院(小児科)  
☎663-0111 散田町3-10-1
- 奇数日の午後11時～翌朝  
東海大学八王子病院(小児科)  
☎639-1111 石川町1838
- 偶数日の午後11時～翌朝  
東京医大八王子医療センター(小児科)  
☎665-5611 館町1163

症状が重く、特に緊急を要する場合

- 奇数日の通常診療終了～翌朝(日曜・祝日は午前8時30分～翌朝)  
東海大学八王子病院(小児科)  
☎639-1111 石川町1838
- 偶数日の通常診療終了～翌朝(日曜・祝日は午前9時～翌朝)  
東京医大八王子医療センター(小児科)  
☎665-5611 館町1163

救急車を呼ぶべきか迷ったら  
消防庁救急相談センター(24時間)  
☎#7119または☎042-521-2323

救急病院の案内(24時間)

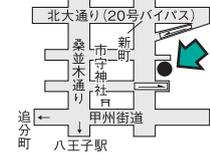
- 消防庁救急相談センター  
☎042-521-2323
- 八王子消防署 ☎625-0119
- 東京都保健医療情報センター  
☎03-5272-0303

休日歯科応急診療所(午前9時～午後4時)  
☎622-7026 台町4-33-13  
小児・障害メディカルセンター内

▼休日産婦人科当番医

午前9時～午後5時

米山産婦人科病院  
新町 2-12 ☎642-5225



講座・教室

■女性の就職支援セミナー

対象 〓おおむね40歳以下の女性  
内容 〓実践的な面接対策 日時 〓1月27日(金)午後1時30分～4時  
会場 〓学園都市センター 定員 〓20名(先着順) 費用 〓無料 申し込み 〓1月4日から電話で産業政策課(☎620・7252)

■シニア元気塾実践講座

高齢者の活動を支援する「高齢者活動コーディネーター」の役割やボランティア活動について学びます。

▼休日救急診療の内科・外科・小児科

**2日(午前9時～午後5時)**

<p>高月整形外科病院(外) 高月町360 ☎692-1115</p>	<p>田中医院(内) 桐田町249-1 ☎665-0221</p>
<p>いしづか内科クリニック(内) 散田町3-13-6 ☎668-0841</p>	<p>なかよし子どもクリニック(内) 堀之内2-6-5森本ビル201 ☎679-6778</p>

**1日(午前9時～午後5時)**

<p>あゆむクリニック(内) 別所2-2-1クレヴィア京王 堀之内パークナードII102 ☎670-2008</p>	<p>酒井内科医院(内) 千人町2-7-8 ☎661-2539</p>
<p>東中野診療所(内) 東中野76-2 セブネットビル1階 ☎674-1660</p>	<p>古谷医院(内) 西片倉3-1-21 みなみ野クリニックセンター2階 ☎632-6866</p>

※休日当番医は市のホームページでもご確認いただけます。

**対象** 市内在住の60歳以上でボランティアなどの活動経験がある、またはシニア元氣塾を修了した方  
**期日・会場** 2月7・14・21・28日：学園都市センター、3月9・16日：クリエイトホール(全6回) **時間** 午前10時～正午 **定員** 40名(抽選) **費用** 無料 **申し込み** 往復ハガキ(1人1枚)に「シニア」と住所・氏名・年齢・電話番号、活動しているボランティアの内容、シニア元氣塾修了の有無、返信面の宛名を書いて、1月18日(必着)までに八王子市役所高齢者支援課(〒192-8501 ☎620-7243) 問い合わせ 八王子センター元氣(月・水・金曜日のみ ☎627-9179)

**シニアボランティア子ども将棋教室**  
**対象** 市内在住の小学3年生～中学生 **日時** 1月14・28日、2月25日、3月10・24日の午前10時～11時30分 **会場** 南大沢保健福祉センター(☎679-2205) **定員** 35名(先着順) **費用** 無料 **申し込み** 不要、直接会場へ

**催し**

**親子里山保全体験講座**

草刈り体験や堆肥作り体験を通して、里山の大切さを学びます。  
**対象** 小学生とその保護者(2人1組) **日時** 1月28日(土)午前9時～午後2時(雨天中止) **会場** 堀之内里山保全地域 **定員** 10組(先着順) **費用** 1組500円(昼食付き) **申し込み** 1月4日から電話、または住所参加者全員の名義・電話番号を書いてファックスで環境保全課(☎620-7268、FAX626-4416)

**道の駅八王子滝山の催し**

**福袋販売会**

**日時** 1月1～3日の午前9時～午後4時

**小田原ひもの市**

**日時** 1月7～9日の午前9時～午後5時(9日は無くなり次第終了)

**蕎麦干支作り(辰)**

**日時** 1月11日(水)午前10時30分～午後1時30分 **定員** 15名(先着順) **費用** 千500円

**会場** 道の駅八王子滝山(☎696-1201) **申し込み** 不要、直接会場へ

**スポーツ**

**1月の市民体育館の一般利用中止**

▼ソフトテニス、アーチェリー：4日  
 ▼バスケットボール、シェイプアップエアロ、和弓：5日(木) ▼バドミントン：6日(金) ▼健康体操、ネットテニス、ミニテニス：9日(祝)  
 ▼シェイプアップエアロ：12日(木)  
 ▼卓球、和弓：22日(日) ▼卓球、健

康体操、ネオテニス、ミニテニス：23日(月)

**1月の市民体育館の一般利用時間変更**

▼トレーニング：22日(日)午前9時～午後5時 ▼トレーニング：23日(月)午後3時～9時30分

**1月の甲の原体育館の一般利用中止**

▼バドミントン：4日(水) ▼バスケットボール：5日(木)

**その他**

**男女が共に生きるまち八王子プラン」の進行状況を報告**

市は「男女が共に生きるまち八王子プラン(第2次)」を基に、男女共同参画社会の実現のための施策を推進しています。このほど、平成22年度の進行状況を評価した報告書をまとめました。報告書は市役所1階市政資料室、男女共同参画センター、市の4つの図書館と北野分室、市のホームページでご覧になれます。

また、この報告書に対するご意見を募集しています。ご意見は直接、電話、ファックス、またはEメールで2月3日までに男女共同参画センター(☎648-2230、FAX644-3910、Eメールb050900@city.hachioji.tokyo.jp)へ。

▼休日救急診療の内科・外科・小児科

**9日(午前9時～午後5時)**

<p><b>倉田医院</b> (内) (限)</p> <p>千人町3-17-20 ☎661-7915</p> <p>第五小</p>	<p><b>まつもと小児・アレルギークリニック</b> (限)</p> <p>南大沢2-2バオレ5階 ☎679-6051</p>
<p><b>信清会外科脳外科医院</b> (外) (内)</p> <p>緑町935-12 ☎626-1336</p>	<p><b>クリニック田島</b> (外) (内)</p> <p>元八王子町3-2263-5 ☎666-6080</p>

**8日(午前9時～午後5時)**

<p><b>うえの整形外科</b> (外)</p> <p>初沢町1231-5 高尾メディカルビル1階 ☎669-0316</p>	<p><b>秋山内科医院</b> (内)</p> <p>子安町1-32-7 ☎643-0212</p>
<p><b>ひめのクリニック</b> (内) (限)</p> <p>堀之内2-10-29日高クリニックビル2階 ☎675-9995</p>	<p><b>宇津木台クリニック</b> (内) (限)</p> <p>久保山町2-43-3 ☎691-4880</p>

**3日(午前9時～午後5時)**

<p><b>ポプラクリニックみなみ野</b> (内)</p> <p>みなみ野5-15-1 ☎632-5500</p>	<p><b>南大沢メディカルプラザ</b> (内)</p> <p>南大沢2-25フォレスト モール南大沢3階 ☎670-2460</p>
<p><b>岡田内科ペインクリニック</b> (内)</p> <p>宇津木町764-9 メディカルフラット宇津木1階 ☎696-6441</p>	<p><b>加地医院</b> (内) (限)</p> <p>大楽寺町137 ☎651-5341</p>

## 市の嘱託員を募集

## 詳しくは市のホームページをご覧ください

4月から採用する市の嘱託員を下表のとおり募集します。対象や選考方法など、詳しくは市のホームページをご覧ください。各問い合わせ先までご連絡ください。

募集職種	必要な資格・経験・技能など ※掲載しているのは一部です。詳しくはホームページをご確認ください	申込期限	問い合わせ
事務職(障害者嘱託員)	身体障害者手帳をお持ちで次のすべてに該当 ▼自力で通勤できる ▼介助者なしで勤務可能 ▼活字印刷文による出題に対応できる	1月12日	職員課(☎620・7426)
男女共同参画センター相談員	心理カウンセラー、または女性相談の経験など	1月31日	男女共同参画課(☎648・2230)
住民基本台帳事務専門員	普通自動車免許、住民基本台帳事務の経験など	1月13日	市民課(☎620・7361)
霊園管理業務専門員	普通自動車免許、草刈機の使用経験	2月15日	市民総務課(☎620・7231)
介護予防・地域包括活動推進員	普通自動車免許、社会福祉士、または介護支援専門員として相談援助業務に1年以上従事した経験など	1月31日	高齢者支援課(☎620・7244)
介護相談支援専門員	普通自動車免許、介護支援専門員の資格など	1月31日	高齢者支援課(☎620・7420)
母子保健指導員(東浅川・南大沢保健福祉センター)	普通自動車免許、保健師免許	1月21日	東浅川保健福祉センター(☎667・1331)、南大沢保健福祉センター(☎679・2205)
障害児等巡回発達相談員	普通自動車免許、臨床発達心理士、または臨床心理士の資格など	1月31日	子育て支援課(☎620・7248)
国民健康保険税収納促進員	原付免許、現金の取り扱い経験など	2月15日	国民健康保険年金課(☎620・7237)
保健所地域保健指導等専門員	保健師として精神保健・難病業務に3年以上従事した経験	1月16日	保健対策課(☎645・5111)
介護事業者指定・指導専門員	介護支援専門員の経験	1月31日	介護保険課(☎620・7296)
介護保険認定調査員	介護支援専門員の資格、普通自動車免許	2月14日	介護保険課(☎620・7414)
子ども家庭相談支援員	普通自動車免許、社会福祉士、または臨床心理士の資格(取得見込み含む)など	1月13日	子ども家庭支援センター(☎656・8225)
就業支援専門員	産業カウンセラー、キャリアコンサルタントの資格	1月31日	産業政策課(☎620・7252)
放置自転車対策業務指導員	普通自動車免許、市内の道路交通に精通、パソコンの操作ができる	1月31日	交通事業課(☎620・7257)
小中一貫教育講師	中学校教員免許状(数学)	1月18日	指導課(☎620・7405)
スクールソーシャルワーカー	社会福祉士の資格、またはソーシャルワーカーの経験	1月18日	教育センター(☎663・3216)
高尾山学園英語講師	教員免許状(英語)	1月25日	高尾山学園(☎666・9325)
高尾山学園保健体育講師	教員免許状(保健体育)		
特別支援教育巡回相談員	臨床心理士、臨床発達心理士、または学校心理士の資格	1月18日	教育センター(☎664・1615)
教育相談員	大学・大学院で心理学を修了	1月31日	教育センター(☎664・6949)
生涯学習センター受付・相談員	18歳以上、パソコンの操作が堪能	1月15日	生涯学習センター(☎648・2231)

# 1月 相談カレンダー

※印は祝・休日を除きます。定員がある相談もあります。

相談名	日時	会場・問い合わせ	相談名	日時	会場・問い合わせ
人権	10日午後1~3時	市役所総務課 ☎620・7201 予約は電話で	住まいのなんでも相談	23~27日の午前9時~午後4時	市役所1階市民ロビー・住宅対策課 ☎620・7260
女性福祉	※月~金曜日の午前9時~正午、午後1~4時	市役所生活福祉課 ☎620・7443 予約は電話で	建築に関する無料相談	10日午前9時~正午	市役所5階501会議室・建築指導課 ☎620・7264 予約は4日から電話で
女性のための	相談	※木曜日の午後1~4時	就職などの心の悩み相談	毎週水・金曜日の午後2~4時(第5週は休み)	八王子しごと情報館 ☎656・4788 予約は電話で
	カウンセリング	※水・土曜日の午前9時~正午、13日午後1~4時、13・20日の午後4~7時	高齢者総合	※月~金曜日の午前8時30分~午後5時	市役所高齢者支援課 ☎620・7420
	弁護士相談	21日午後2~5時	※月~土曜日の午前9時~午後5時30分	市内12か所の地域包括支援センター	
法律	※①月・水・木・金曜日(4~6日を除く)の午後1時10分~4時10分、②火・木曜日(5日を除く)の午後1時30分~4時30分、③20日の午後1時30分~4時30分	①市役所暮らしの安全安心課、②八王子駅南口総合事務所、③南大沢事務所 予約は月曜日(祝・休日の場合は前週の金曜日)の午前9時30分から電話で暮らしの安全安心課 ☎620・7227へ	成年後見制度・権利擁護	10・24日の午後2~4時	市役所内社会福祉協議会 ☎620・7365 予約は電話で
	司法書士法律	27日午後1時~3時30分	ひとり親家庭	※①月~金曜日の午前9時~正午、午後1~4時、②13日午後2~4時	①市役所子育て支援課、②八王子駅南口総合事務所 予約は電話で子育て支援課 ☎620・7362へ ②は10日午前9時から受け付け
不動産	17・24日の午後1時~3時30分	市役所暮らしの安全安心課 ☎620・7227 予約は当日午前9時30分から電話で(行政は不要)	専門家による子育て相談	毎週日曜日の午前11時~正午(1週目…歯科医師、2週目…薬剤師、3週目…小児科医師、4週目…栄養士)	クリエイトホール1階 子ども家庭支援センター ☎656・8225 日時が変更になる場合があります
登記	10日午後1時~3時30分		子ども家庭総合	午前9時~午後7時(日曜日、祝・休日は5時まで。第1火曜日を除く)	クリエイトホール1階 子ども家庭支援センター ☎656・8225
相続・遺言等暮らしの手続	11・18・25日の午後1時~3時30分		総合教育相談室	※月~金曜日の午前8時30分~午後5時	教育センター ☎664・6949
年金・雇用保険労働条件	13日午後1時~3時30分		こども電話相談	※月~金曜日の午前8時30分~午後5時	教育センター ☎664・3665 (子ども専用)
交通事故	※木曜日(5日を除く)の午後1時20分~4時30分	あなたの相談室	※火・木・金曜日(5・6日を除く)の午前10時~午後3時	市役所検査棟1階相談室 ☎621・5657 面談の予約は電話で	
行政	10日午後1~3時	こころの健康相談	※月~金曜日の午前9時~午後5時	保健所保健対策課 ☎645・5111	
消費生活相談	※月~土曜日の午前9時~午後4時30分	HIVに関する相談・抗体検査	※水曜日の午後1時30分~4時30分	大横保健福祉センター(保健センター内) ☎625・9200 予約は電話で	
弁護士による消費生活相談	11・27日の午後1時30分~4時30分	保健・栄養相談	※月~金曜日の午前9時~午後4時	東浅川保健福祉センター ☎667・1331、FAX667・7829 予約は電話、またはファックスで	
た外 の 人 の	生活相談	※月~土曜日の午前10時~午後5時	保健福祉・栄養	午前9時~午後4時(第2月曜日を除く)	南大沢保健福祉センター ☎679・2205、FAX679・2214 予約は電話、またはファックスで
	行政書士相談	14日午後2~5時	理学療法士による健康相談	12日午前9時~11時30分 (65歳以上の方)	
団塊・シニア世代の地域参加支援	※月~金曜日の午前8時30分~午後5時15分	市役所協働推進課(支援デスク) ☎627・0802	保健福祉・栄養	※月~土曜日の午前9時~午後4時	
			理学療法士による健康相談	17日午後1時15分~4時10分 (65歳以上の方)	

次号・1月15日発行の **広報はちおうじ** は…

郷土資料館特別展「八王子と鉄道」、市・都民税などの申告はお早めに、消費生活フェスティバル など

# 自転車用ヘルメットの購入費助成 対象を全小学生に拡大

市は小学3年生を対象に、自転車乗車用ヘルメットの購入費を助成してきました。1月からは対象を拡大し、小学生全児童に助成します。

から助成金を差し引きます。  
対象 市内在住の小学生  
期間 1～3月(申請が予算額を超えた場合、その時点で受付を終了します)

助成申込券は、12月下旬に小学校を通じて配布しました(私立小学校などに通学している方は、市役所6階交通事業課で配布)。同券を持って、協力店章を掲示している自転車店で購入してください。購入金額

助成金額 SGマーク付きヘルメット1個につき2千円(購入金額が2千円未満の場合、購入金額が上限)  
問い合わせ 交通事業課(☎620・7410、FAX626・3137)へ

## 1月8日に出初式

### 伝統ある消防の技を披露

正月の風物詩の一つとなっている消防の祭典「出初式」。一斉放水やはしご乗りなど

長年磨いてきた技を披露します。  
内容 市消防団員による分列行進、八王子消防記念会の「木遣(きやり)行進」や「はしご乗り」の実演、市消防団音楽隊の演奏、八王子消防署によるはしご車の実演など



▲虹色の放水が新春を彩る

日時 1月8日(日)午前9時～11時30分  
会場 浅川河川敷広場(元本郷町四丁目)  
問い合わせ 防災課(☎620・7208、FAX626・1271)へ  
※当日午前7時に、市内89か所の消防団器具置場でサイレンを鳴らします。火災などとお間違えのないようご注意ください。また、来場の際は駐車場の利用台数に限りがありますので、バスなどの公共交通機関をご利用ください。

## 七福椀

1人分 エネルギー142kcal、野菜量110g

## ヘルシーレシピ

しっかり食べよう野菜 1日350グラム

### 材料(2人分)

- ▶鶏もも肉50g ▶車えび2尾
- ▶長芋60g ▶かぶ60g
- ▶れん根・人じん・小松菜各40g
- ▶ごぼう30g ▶生しいたけ2枚
- ▶三つ葉10g ▶だし汁350cc
- ▶ゆず少々 ▶片くり粉小さじ1
- ▶調味料:しょうゆ大さじ1/2・塩少々・酒大さじ1/2



### つくり方

🍱 おもちやうどんを入れてもOK

- ① 車えびと、一口大に切った鶏もも肉に酒小さじ1を振る。
- ② 長芋、人じん、かぶ、れん根、ごぼうは小さめの乱切り。ごぼうは水に5分ほど浸し、アクをとる。生しいたけはかさの部分飾り切り。小松菜はゆでておき、三つ葉と2cm位に切る。
- ③ なべにだし汁を入れ、長芋、人参、ごぼう、かぶ、れん根、生しいたけを入れ火にかける。煮立ったら鶏もも肉を加える。
- ④ アクをとり、調味料で味を整え、弱火で野菜が軟らかくなるまで煮る。車えびを加え、ひと煮立ちさせて水溶き片くり粉(水大さじ1)を流し入れ、薄いとろみをつける。
- ⑤ 器に④を盛りつけ、小松菜、三つ葉、ゆずを飾る。

レシピ提供・調理 八王子地域活動栄養士会

■市政へのご意見・ご提案  
広聴広報室(広聴担当)  
☎620・7411、FAX620・7322  
■市の防災気象情報はホームページからご覧になれます。

### 世帯と人口(平成23年12月1日現在)

	住民基本台帳	前月比
世帯数	248,400	+ 51
人口(男)	279,871	- 9
(女)	275,883	+ 14
計	555,754	+ 5
外国人登録		
人口(男)	3,960	+ 14
(女)	5,156	- 5
計	9,116	+ 9

市徽章… 大正6年、市制施行を記念して、制定したものです。

本紙は毎月1日と15日に発行しています。

■発行  
八王子市 ☎626・3111(代表)  
(〒192-8501 元本郷町三丁目24番1号)

■編集  
広聴広報室(広報担当)  
☎620・7228、FAX626・3858

■各ご家庭への配布  
シルバー人材センター  
☎626・1274、FAX626・5159

電話のおかけ間違いにご注意ください。